



BLUEPASS CAPITAL

株式会社ブルパス・キャピタル

CONFIDENTIAL

# 超ざっくり解説

## M&AとPEファンド



2022.5



## はじめに

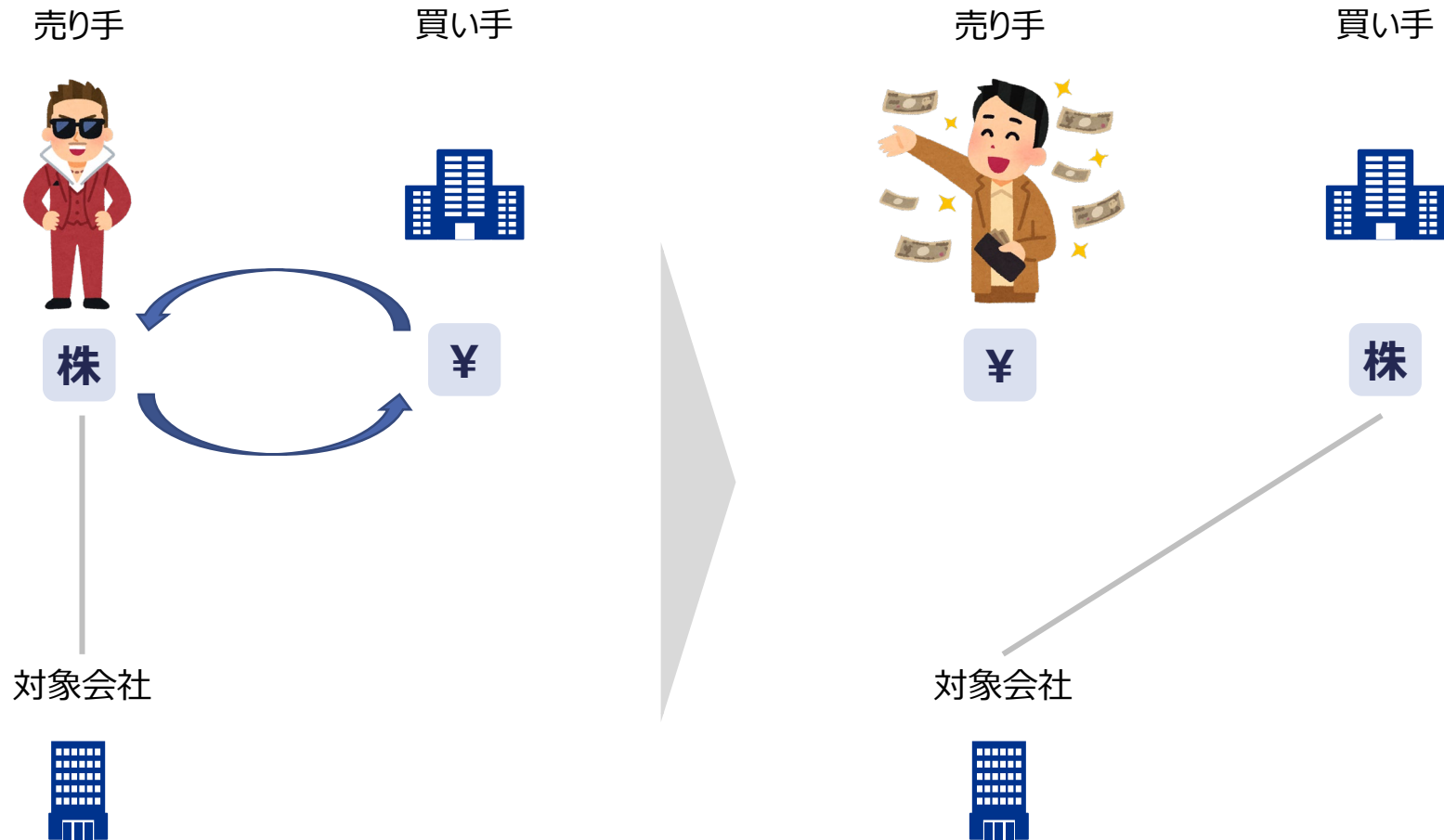
- M&AとPEファンドとは何か？
- M&Aの対象になる企業は？
- 誰に相談するのが良いのか？





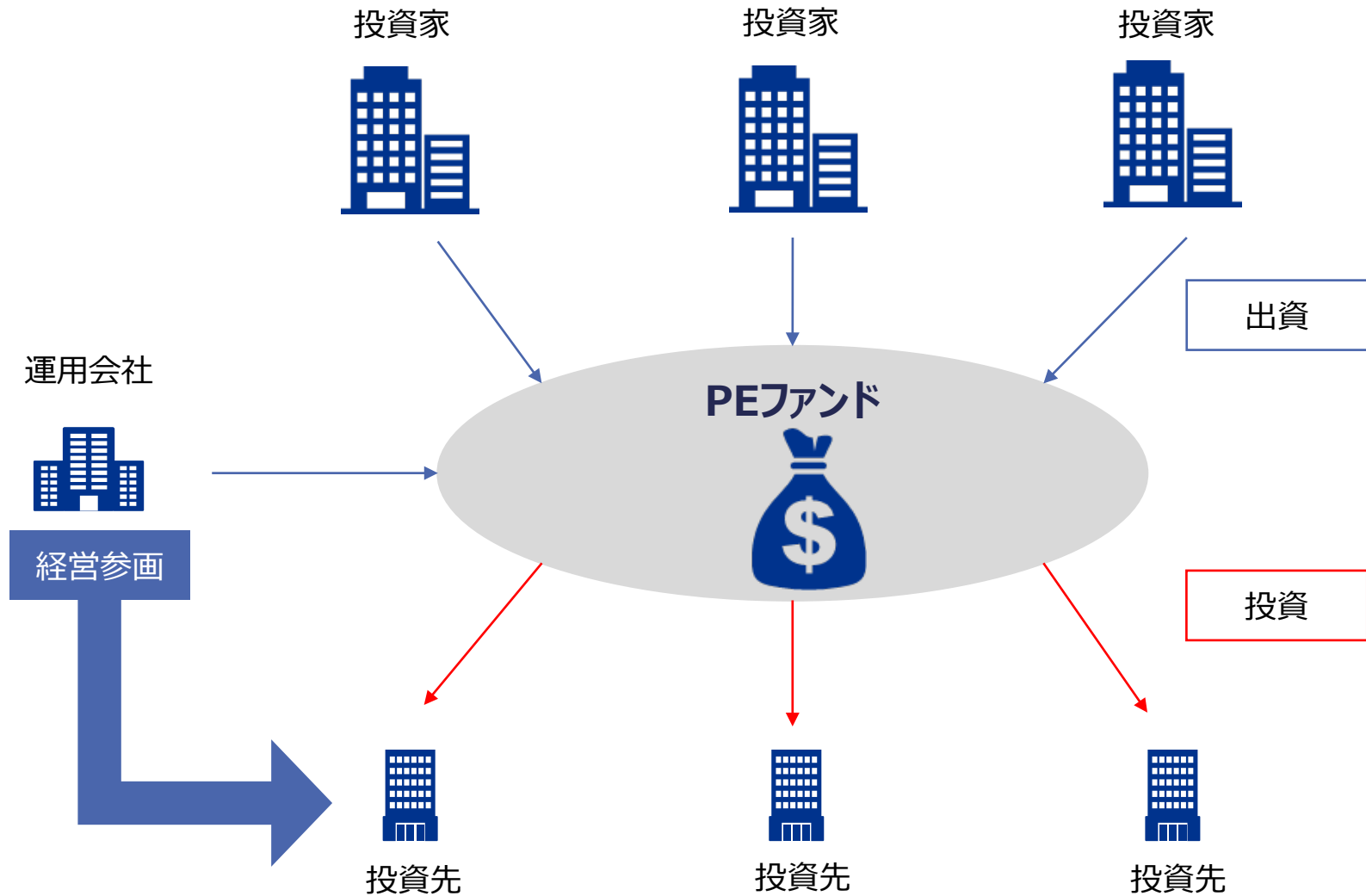
# M&Aとは？

M&A（エムアンドエー）とは『Mergers（合併） and Acquisitions（買収）』の略



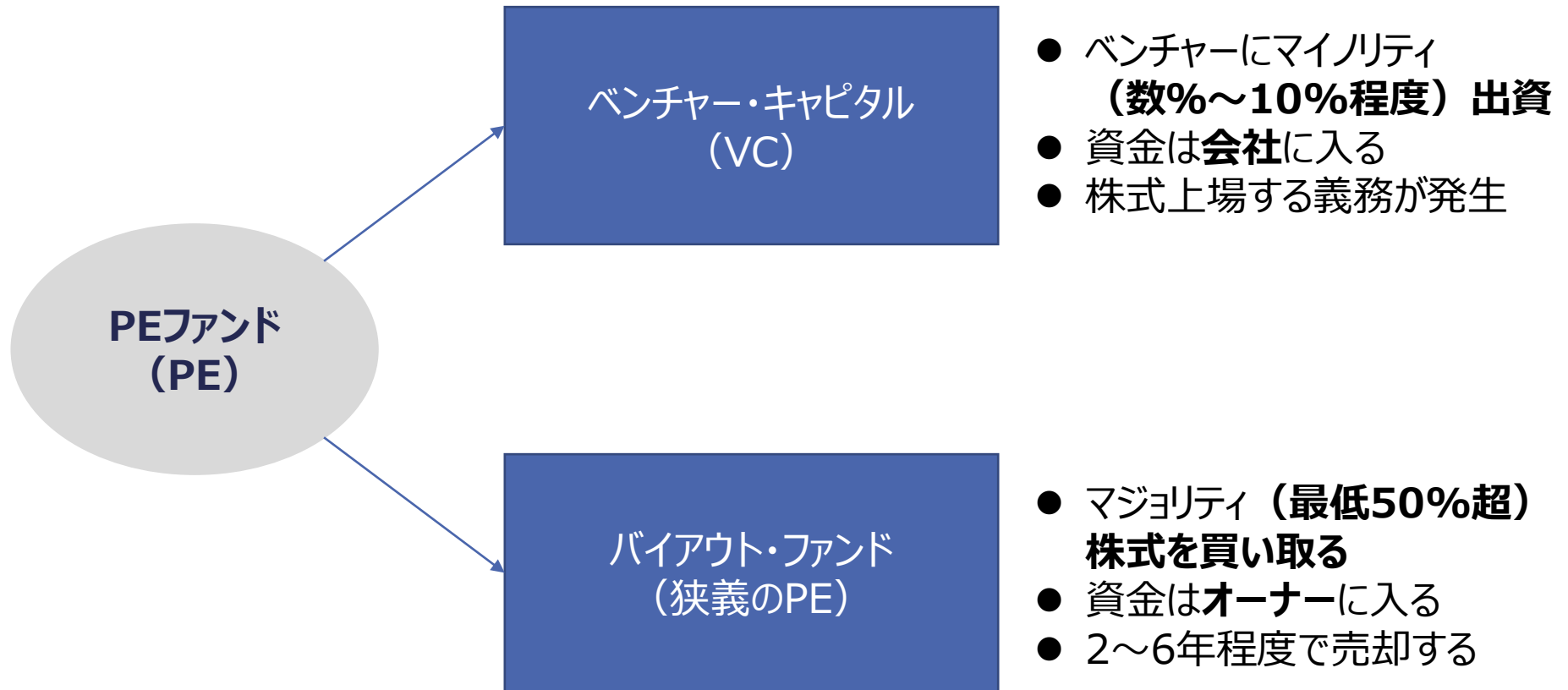


# プライベート・エクイティ・ファンド（PEファンド）とは？



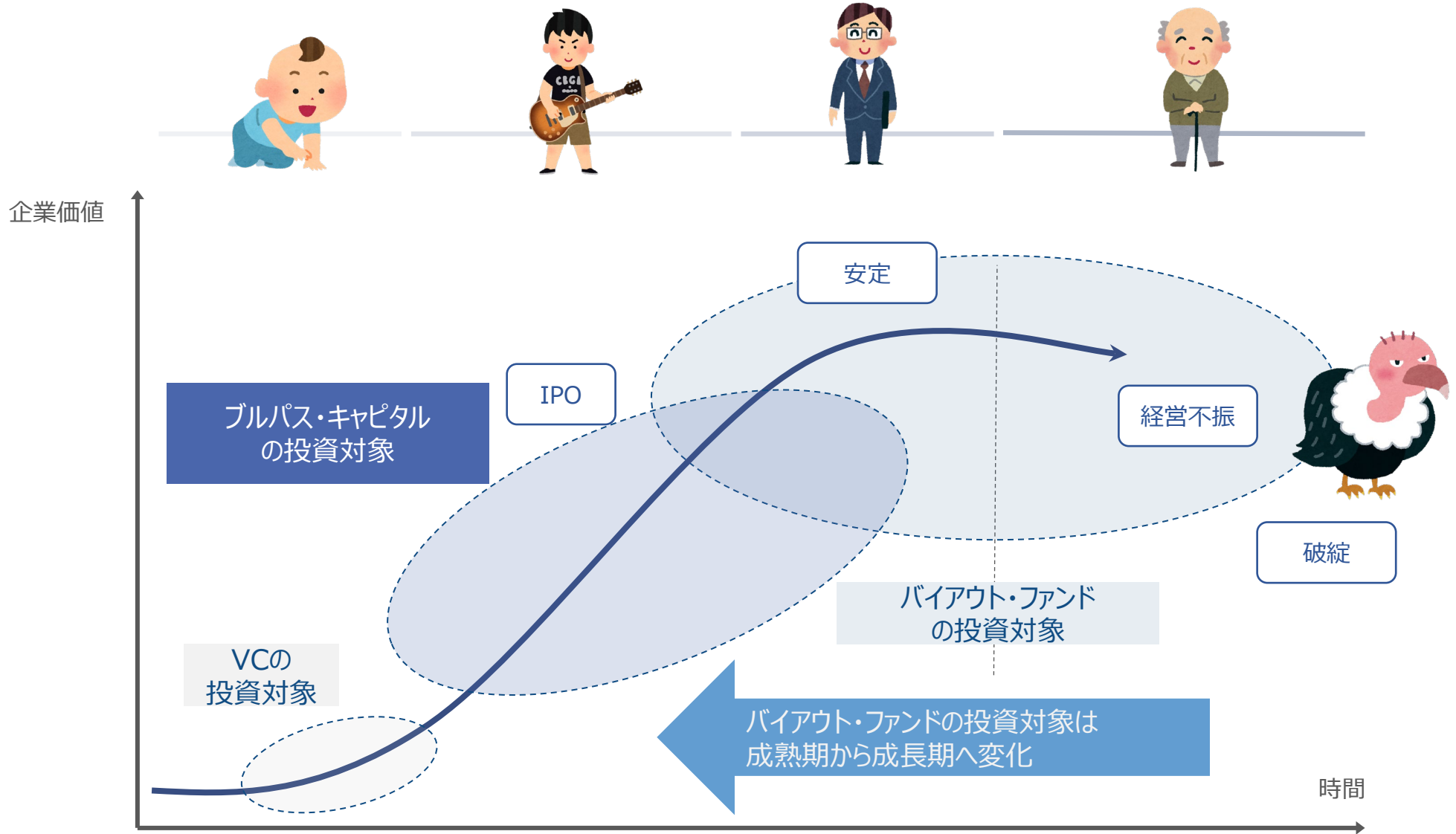


## ベンチャーキャピタル と バイアウトファンド



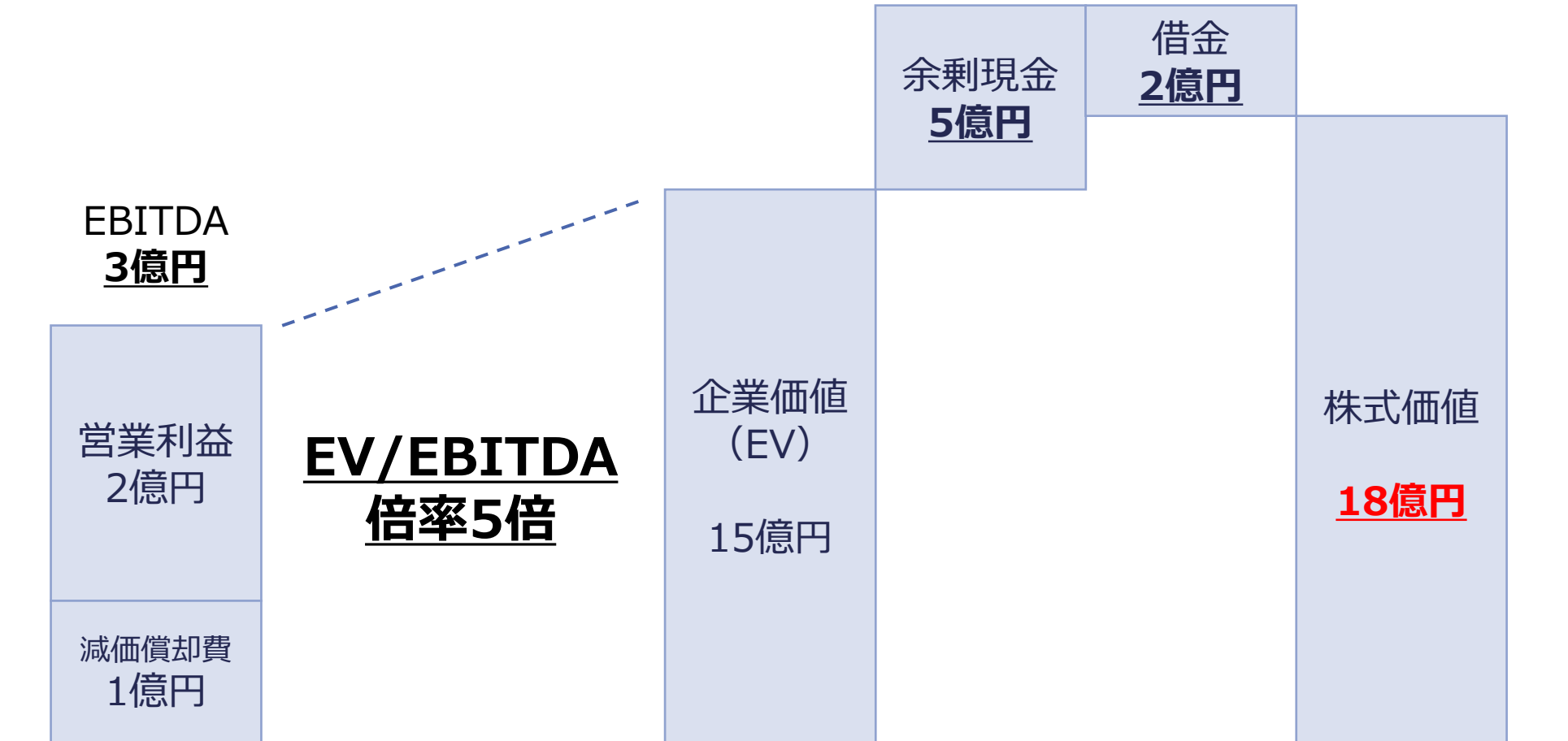


# PEファンドの投資対象ステージ



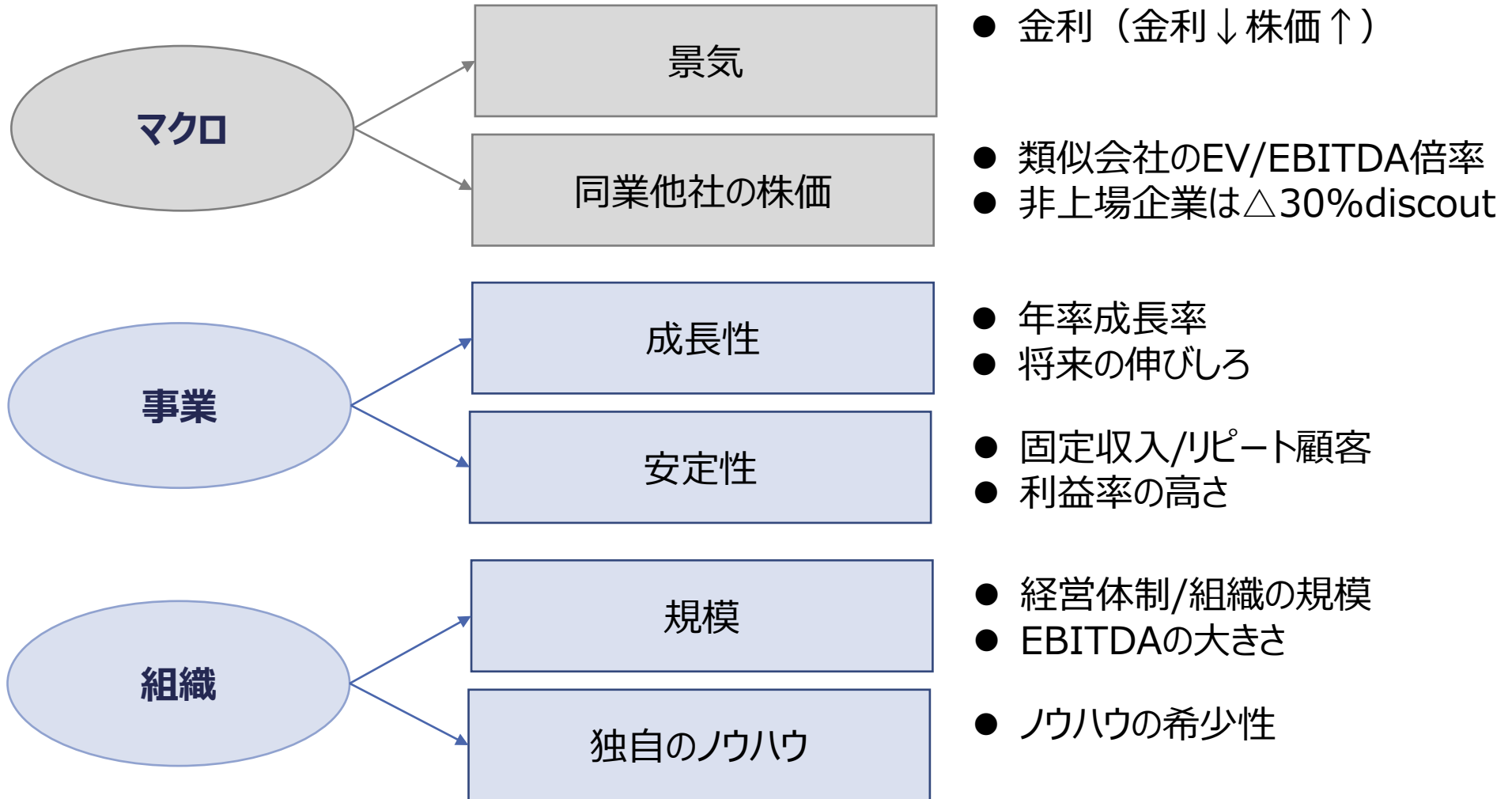


# M&Aの価格はどうきまるか？



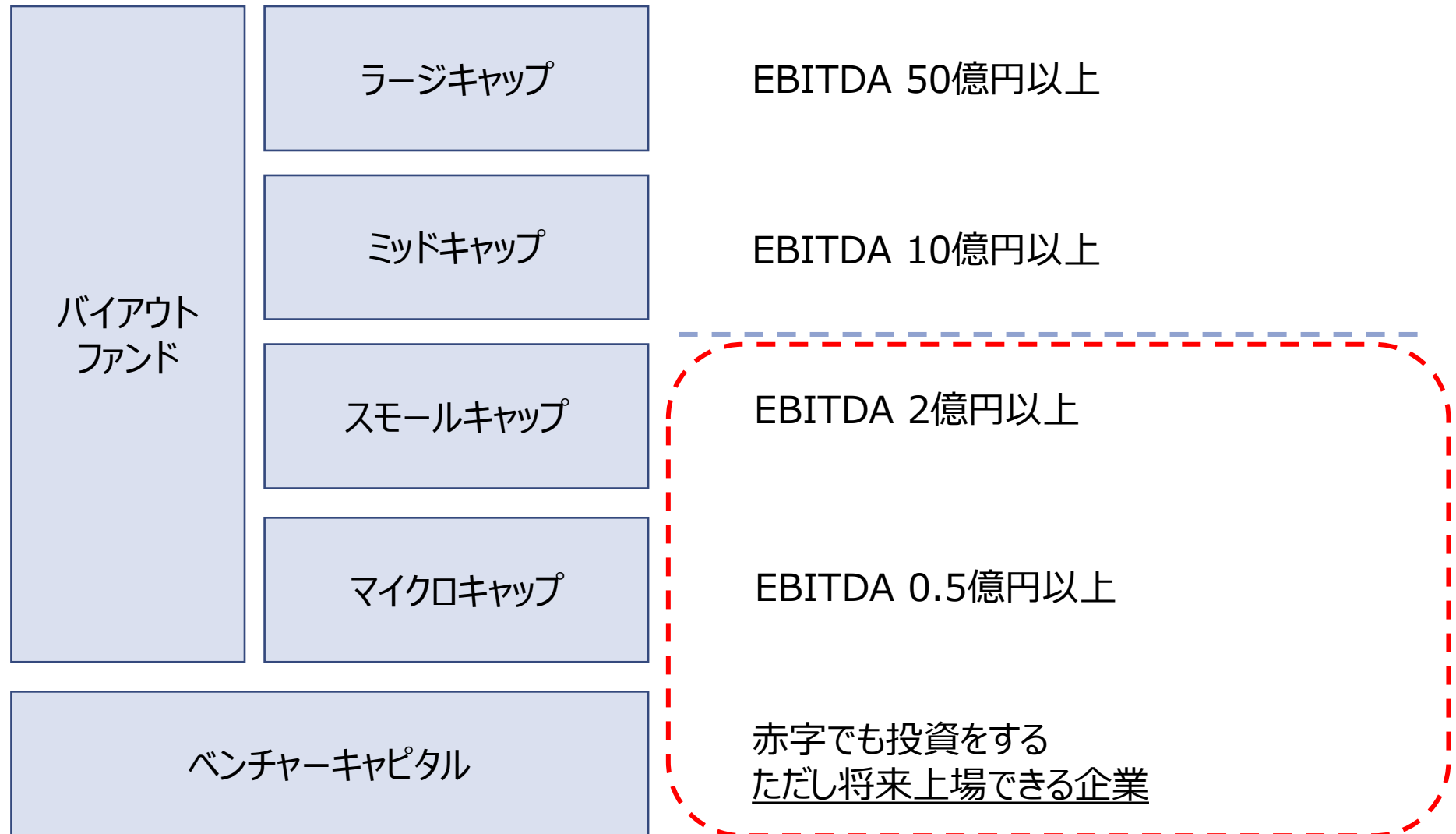


## EV/EBITDA倍率はどうしたら上がる？





## ファンドが興味を持つ規模は？





どんな会社がM&Aで興味を持たれるか？

## キャッシュがどんどん増える会社

- ⇒将来性がある事業
- ⇒利益率が高い事業（しかも、安定しており、長く続く）
- ⇒在庫、投資、広告費が少なくて済む事業
- ⇒大きな借入金を負っていない会社

## 組織がしっかりしている会社

- ⇒社長 1 人への依存度が少ない／後継者がいる
- ⇒ブラック企業ではない
- ⇒真似されにくいノウハウがある
- ⇒離職率が低い



## 買収価格がもつ意味

買収価格

現時点で見込まれる、「**未実現の将来利益の総和**」  
**の先取り**

買い手

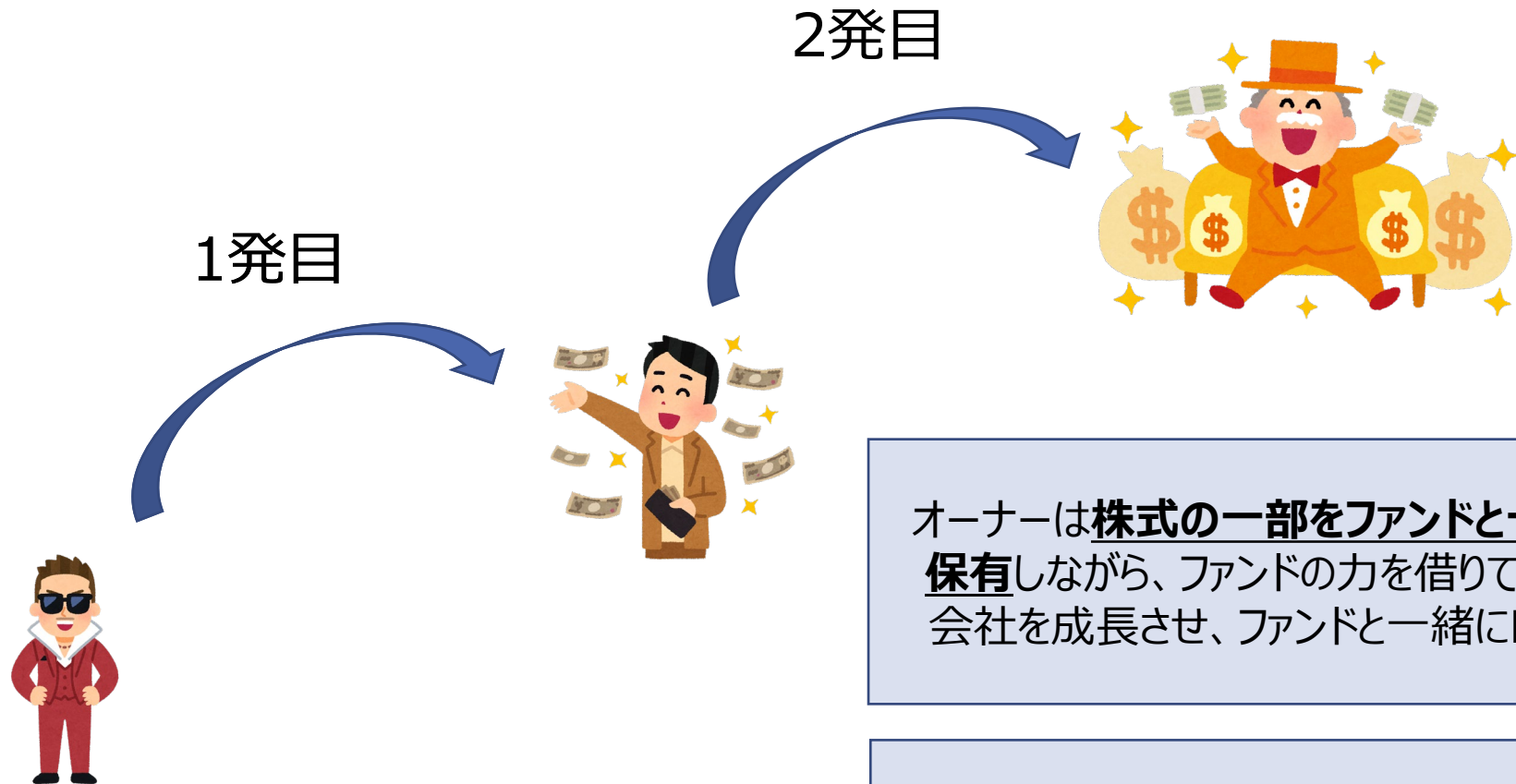
**買収価格 < 将来利益の総和**  
を対象会社から創出し、**投資の回収を行う義務**

売り手  
(売却後の経営者)

**売却価格 < 将来利益の総和**  
を対象会社から創出し、買い手に利益をもたらさず義務



# バイアウトファンドだけが可能な 2 段階EXIT



オーナーは株式の一部をファンドと一緒に保有しながら、ファンドの力を借りてさらに会社を成長させ、ファンドと一緒にEXIT

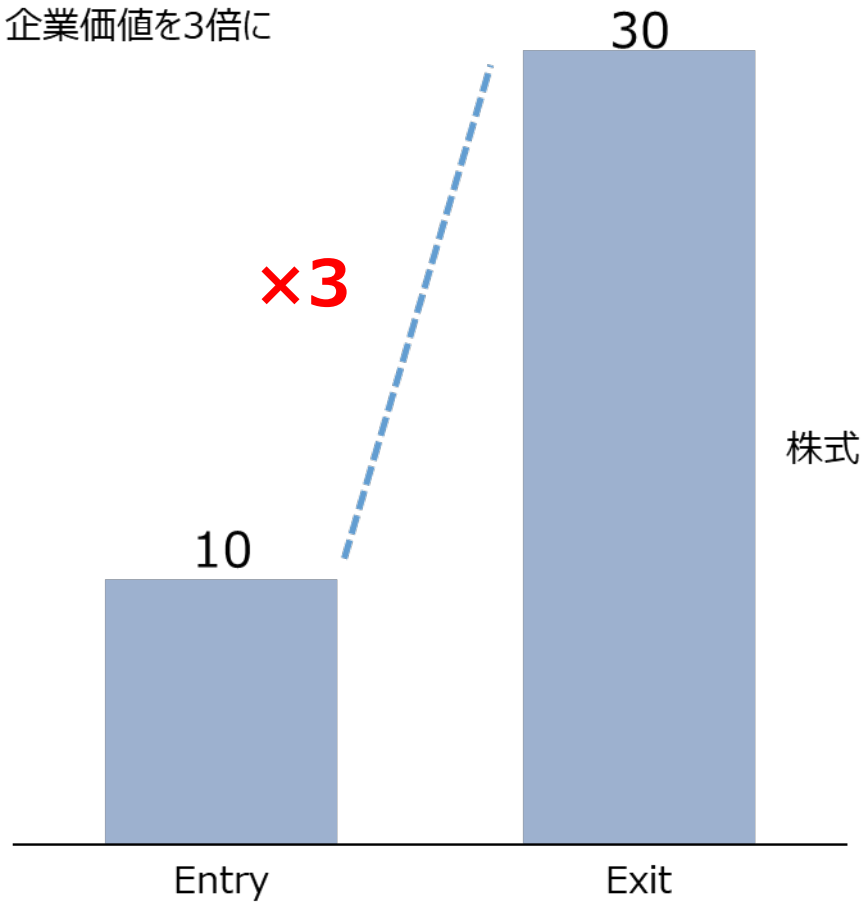
**レバレッジ投資**によりリターンを拡大



# レバレッジ投資とは？

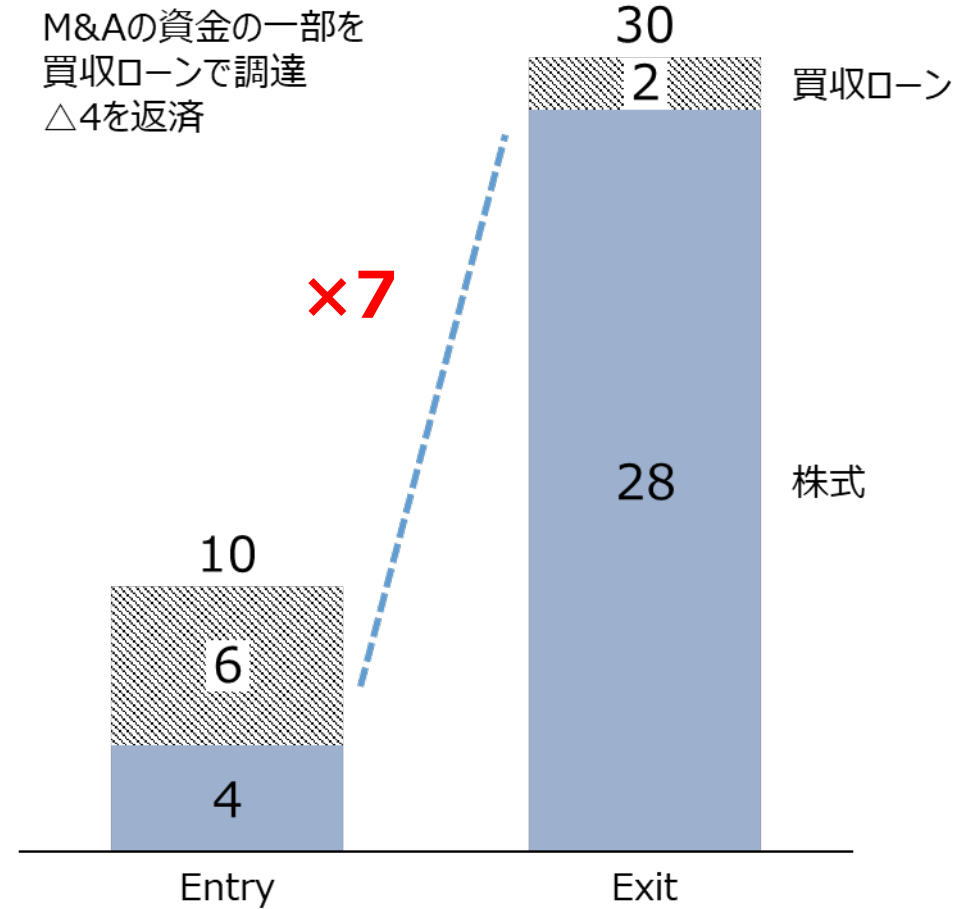
## フルエクイティの場合

企業価値を3倍に



## 買収ローンを活用した場合

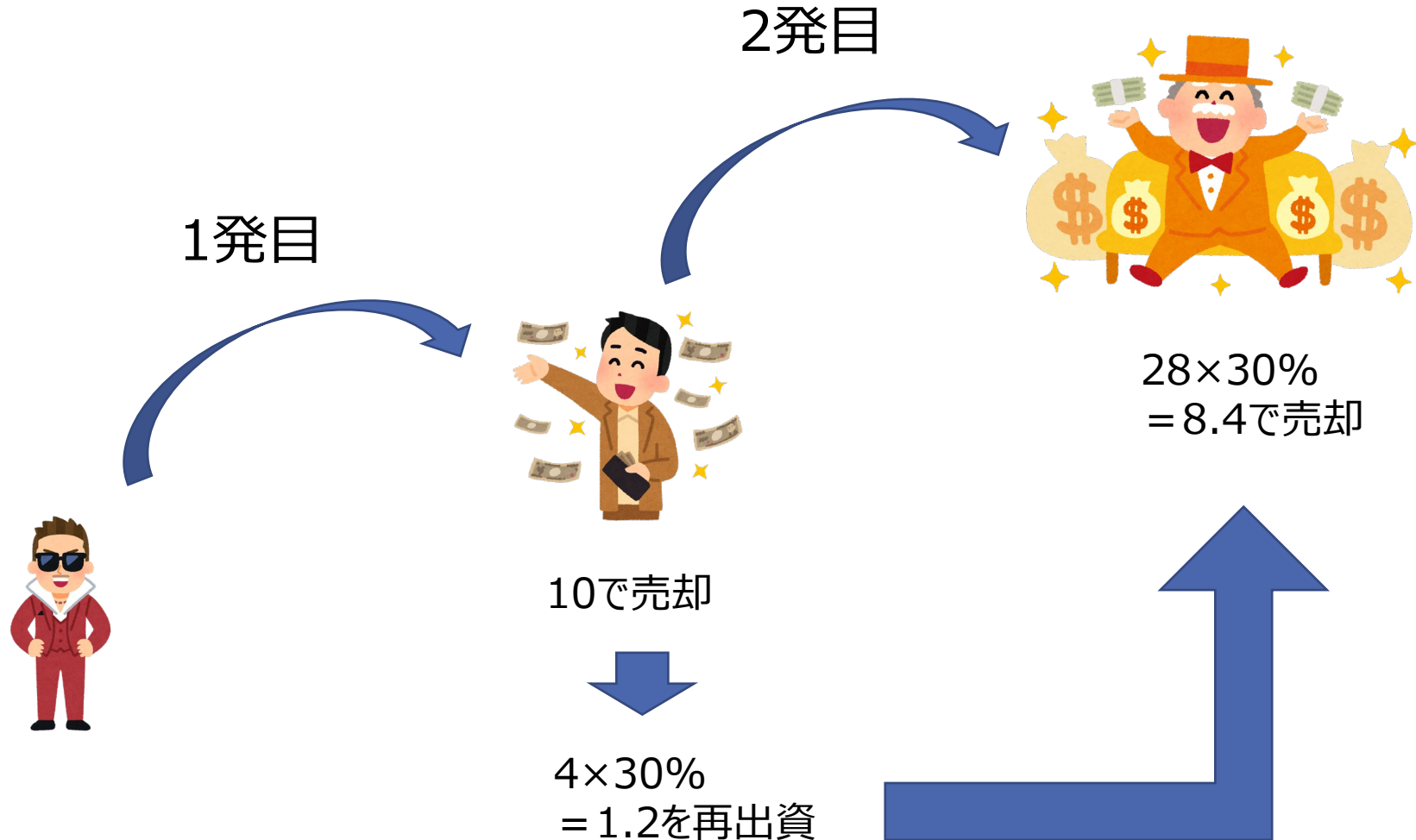
M&Aの資金の一部を  
買収ローンで調達  
△4を返済





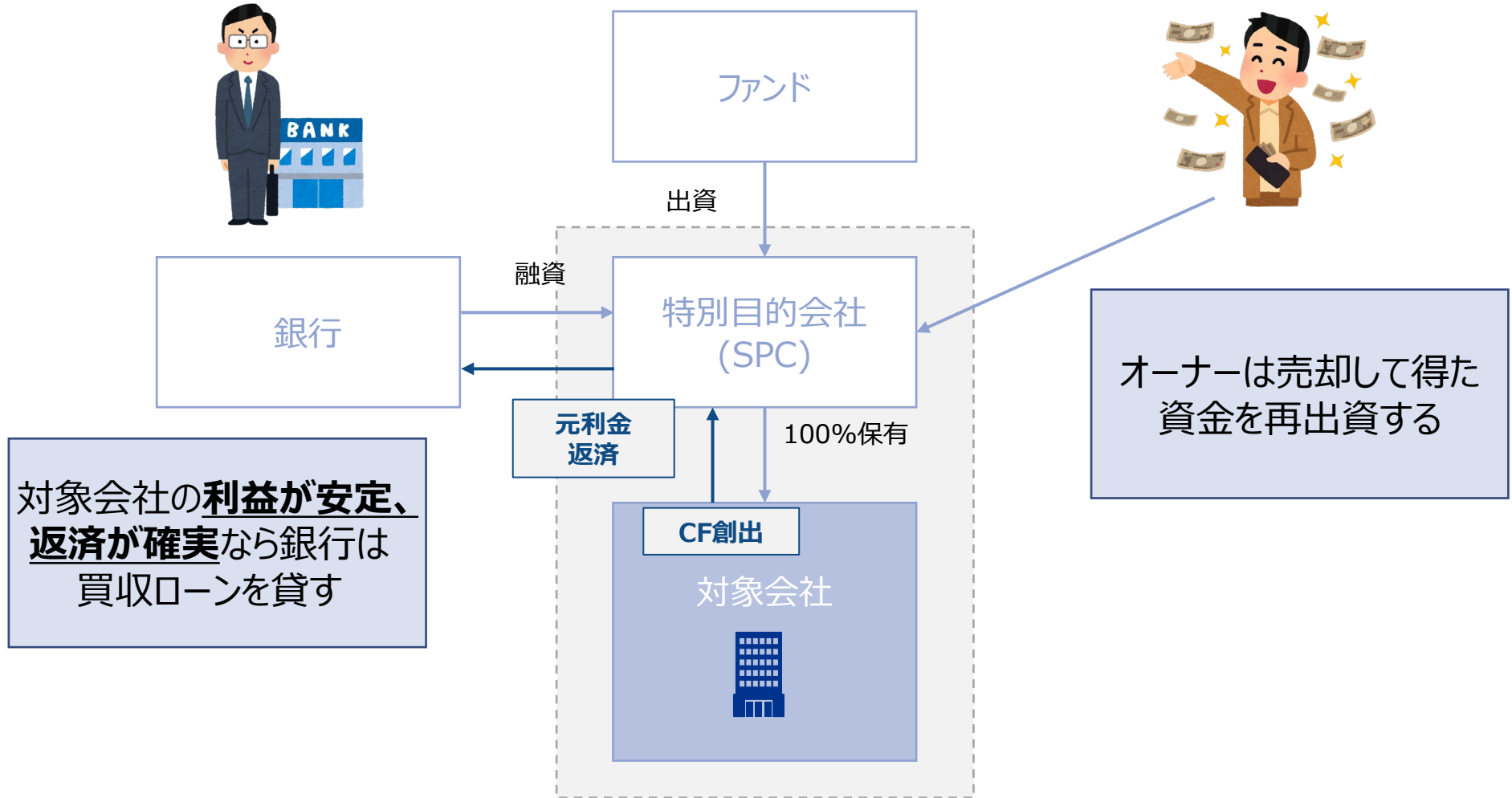
# バイアウトファンドだけが可能な2段階EXIT

30%再出資する仮定でシミュレーション





# 買収ローンの仕組み





## M&Aは誰にコンタクトすれば良い？



税理士

- 相談しやすい
- 基本的なアドバイスが可能

- M&Aのプロではない  
(ネットワークが少ない)



取引先銀行

- 相談しやすい
- 基本的なアドバイスが可能

- M&Aのプロではない  
(ネットワークは地元のみ)



M&A仲介

- 買い手を見つける力

- 実はM&Aの素人も多い
- マッチングまでが主な仕事



証券会社

- M&Aの専門家
- 売り手の利益を最大化

- 中堅/大企業が対象



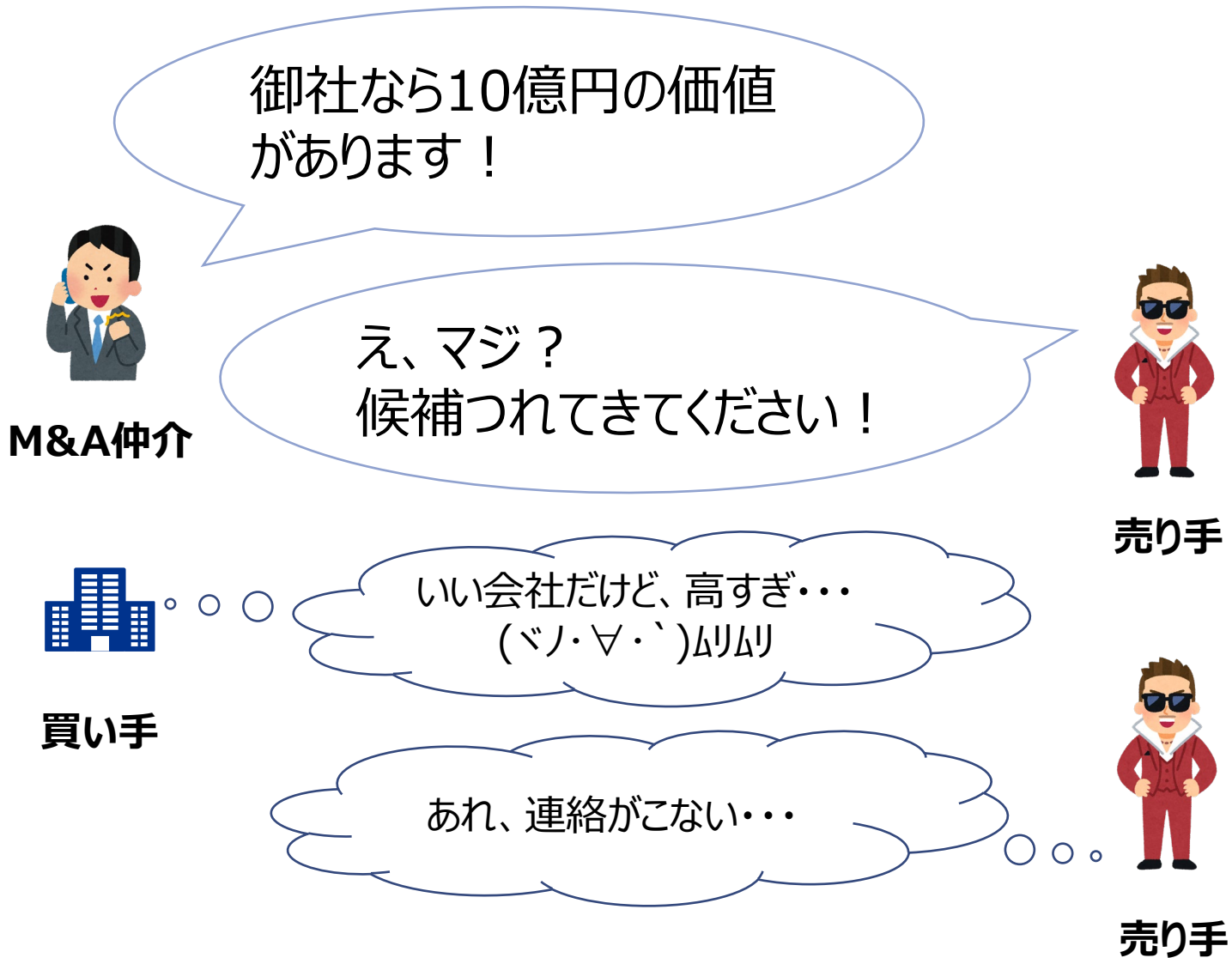
ファンド

- 手数料がかからない
- 判断が早い

- 敷居が高い

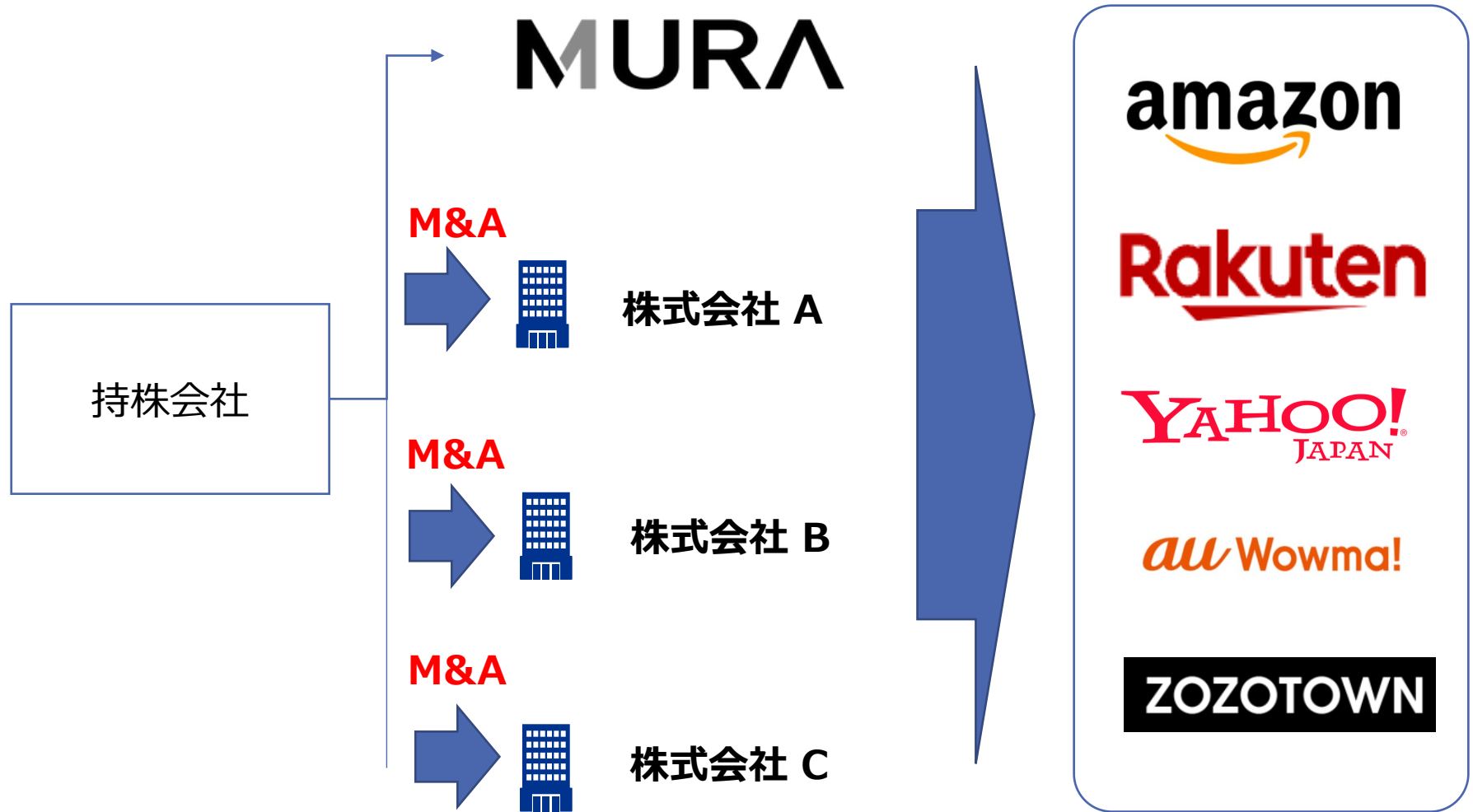


## M&Aの注意点





# 我々がMURAと目指していること





# memo

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



BLUEPASS CAPITAL